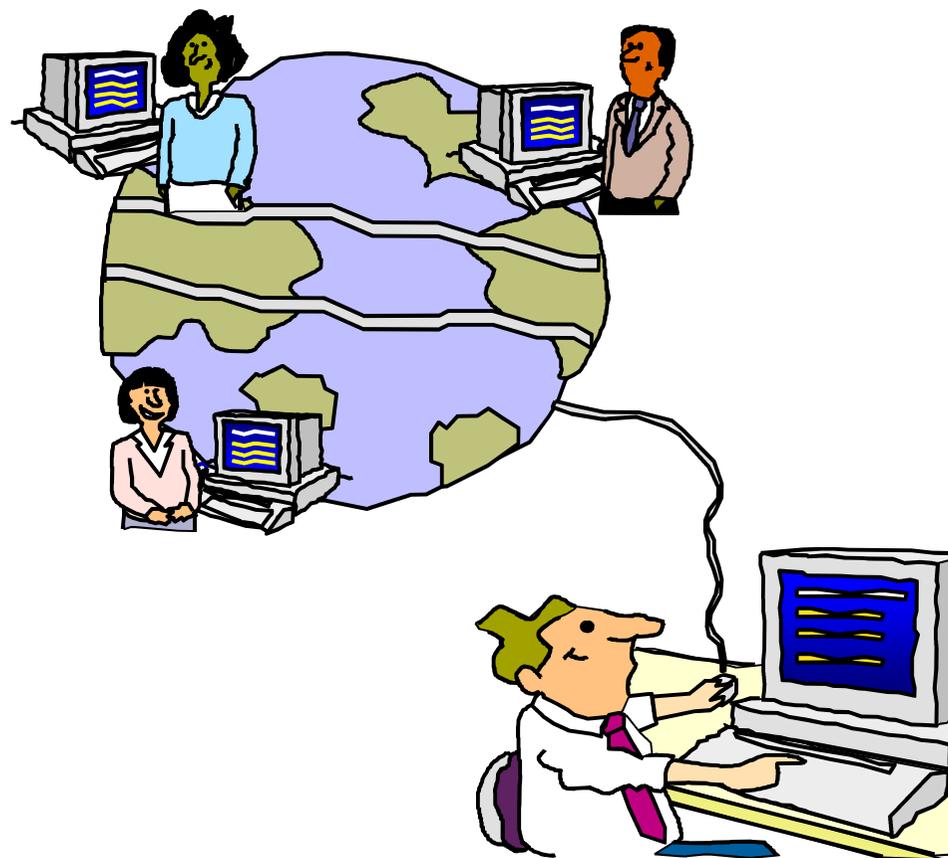
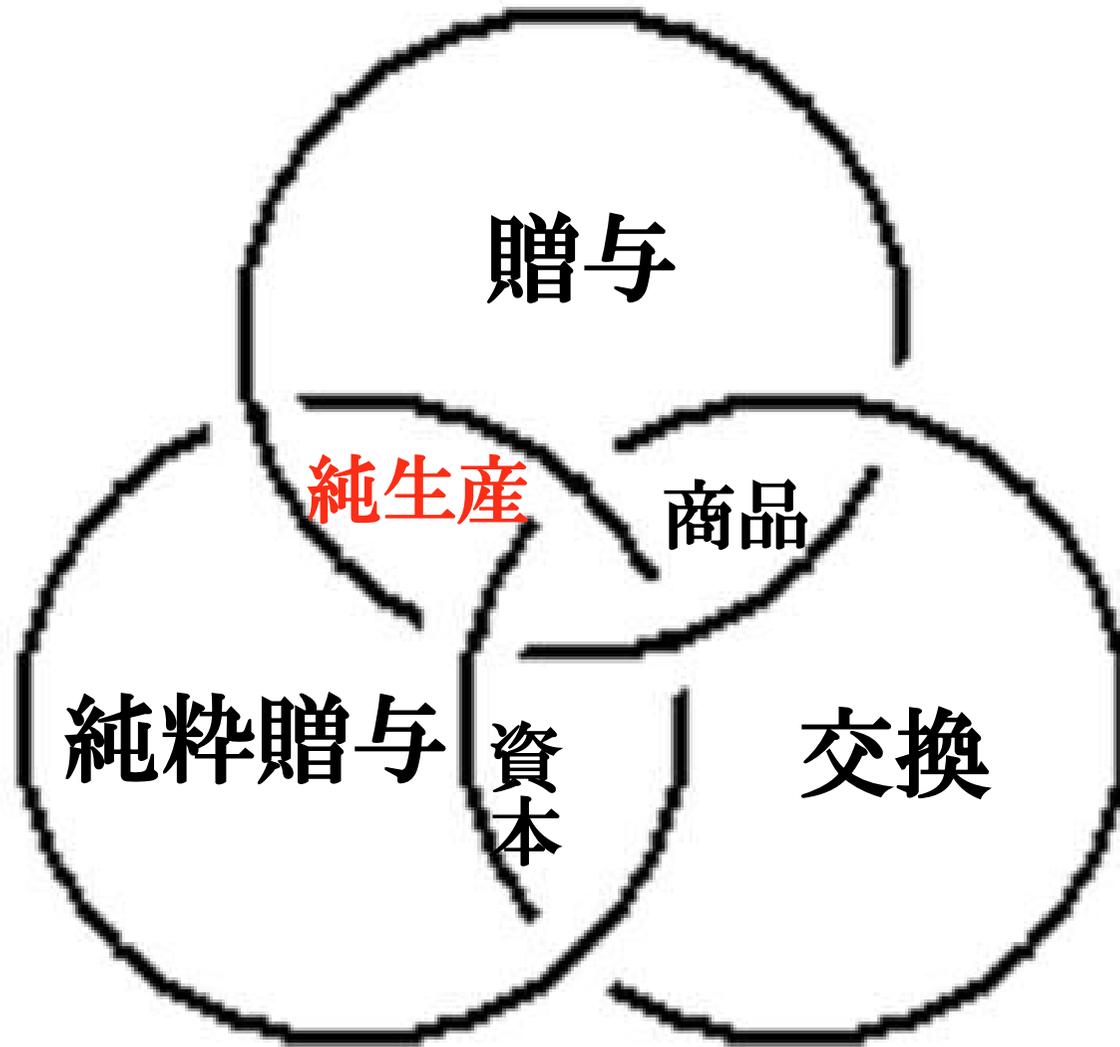


普遍経済学入門 のようなもの。

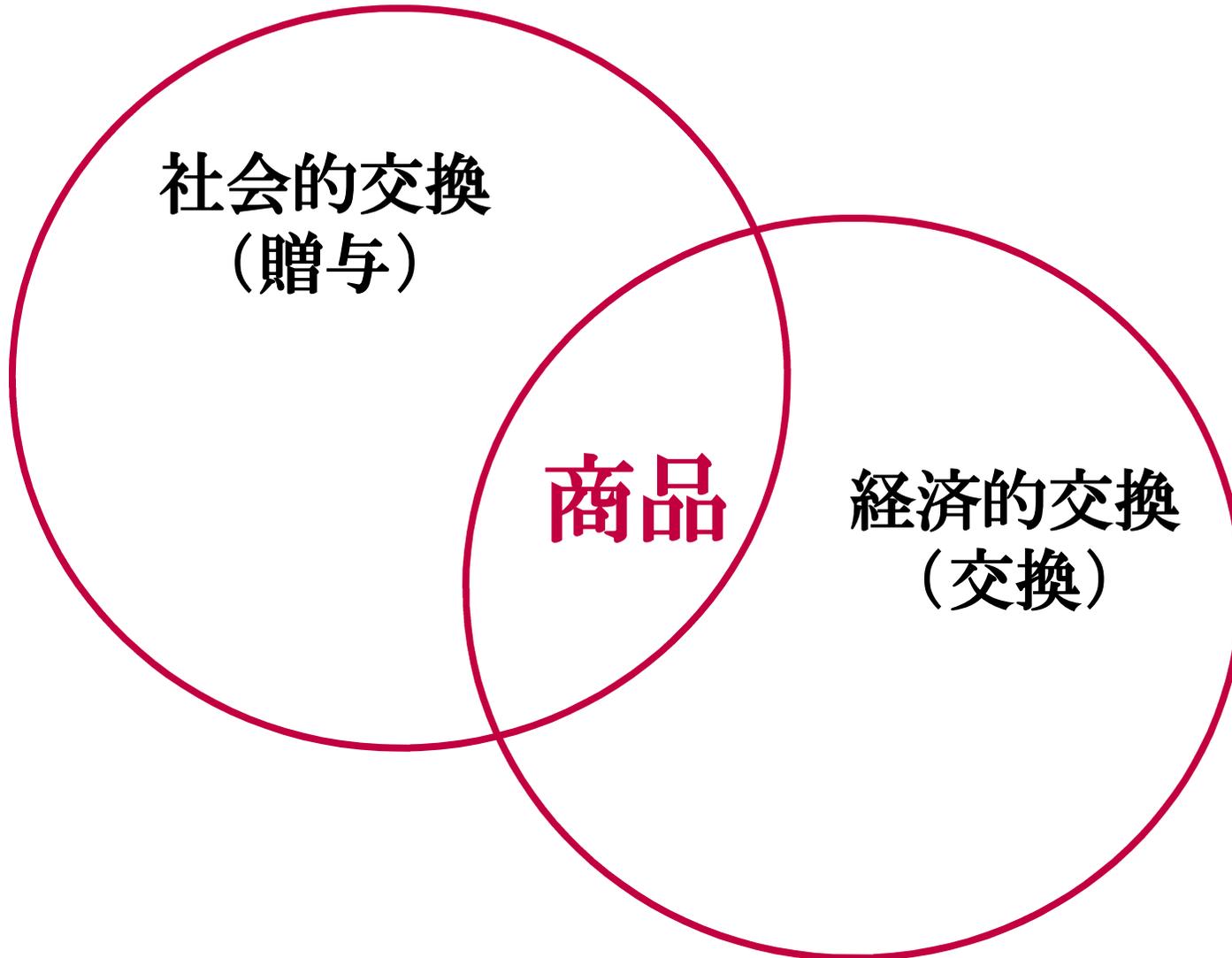


2013年6月2日
評価経済勉強会#3

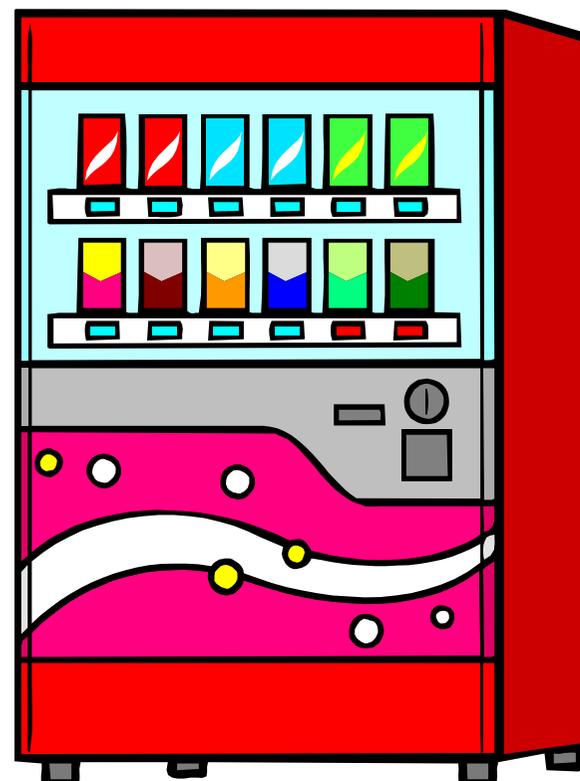
普遍経済学（全体としての経済）



限定経済学（主流の経済学） 〈贈与／交換〉



贈与/交換



交換の原理

商品はモノである。つまり、そこにはそれをつくった人や前に所有していた人の人格や感情などは、含まれていないのが原則である。

ほぼ同じ価値をもつとみなされるモノ同士が、交換される。商品の売り手は、自分が相手に手渡したモノの価値を承知していて、それを買った人から相当な価値がこちらに戻ってくることを、当然のこととしている。

モノの価値は確定的であろうとつとめている。その価値は計算可能なものに設定されているのでなければならない。

贈与の原理

贈り物はモノではない。モノを媒介にして、人と人との間を人格的ななにかが移動しているようである。

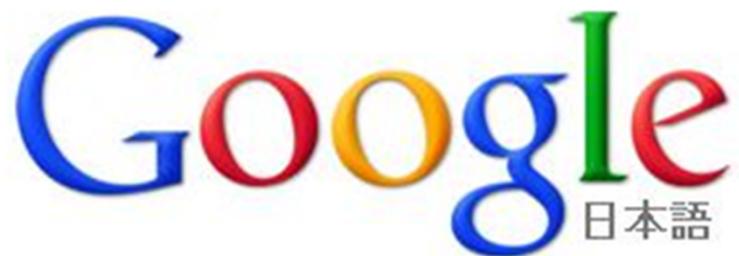
相互信頼の気持ちを表現するかのようには、お返しは適当な間隔をおいておこなわれなければならない。

モノを媒介にして、不確定で決定不能な価値が動いている。そこに交換価値の思考が入り込んでくるのを、デリケートに排除することによって、贈与ははじめて可能になる。

普遍経済学を意識したきっかけ



の時価総額



の時価総額 29兆円

- ・トヨタ：21兆円
- ・三菱UFJ：8.5兆円
- ・ホンダ：7兆円

Google は
〈交換/贈与〉の
バイナリーではとら
えきれない。

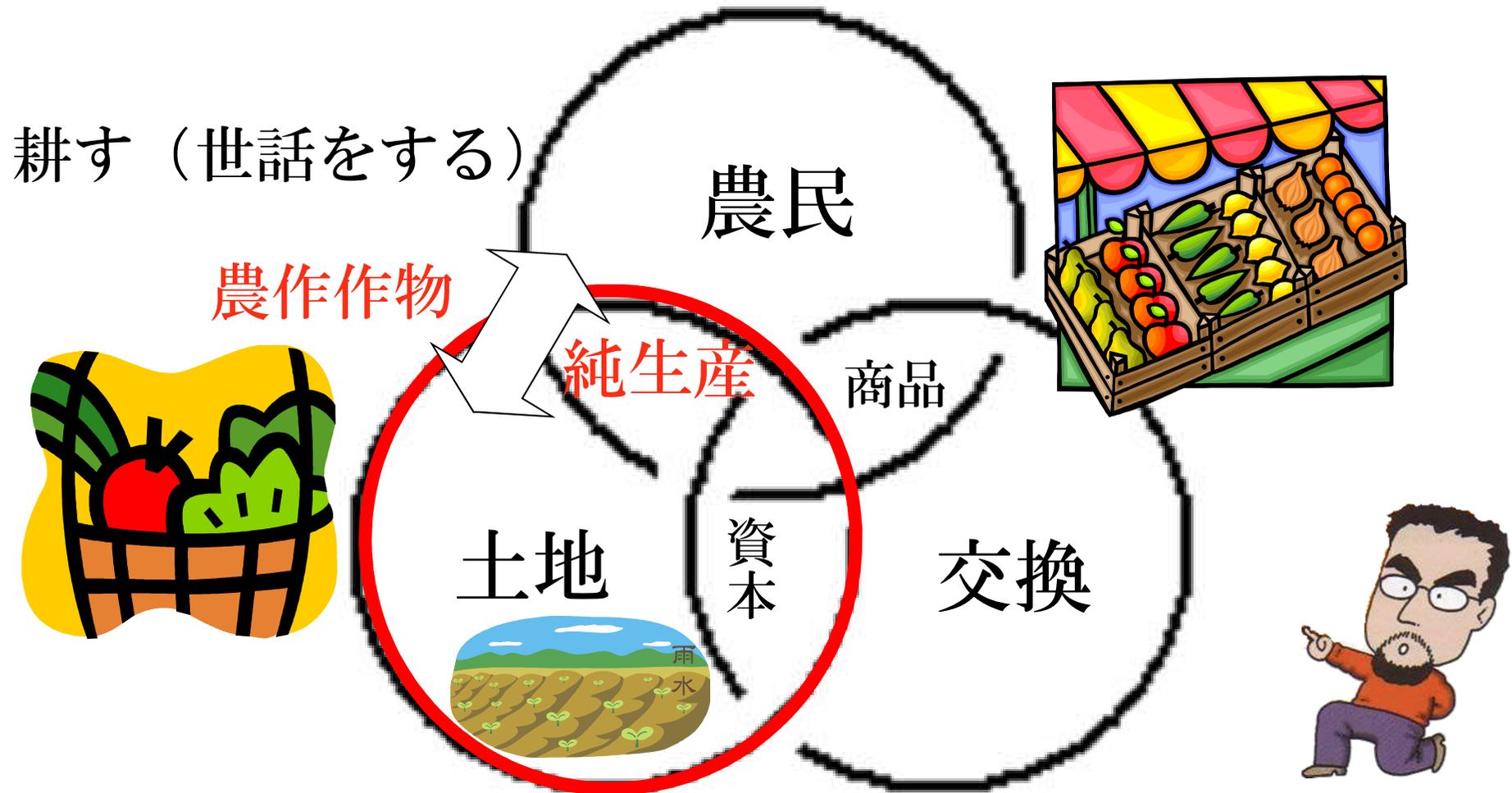
無料経

済

それは
如何にして
可能なのか

純粹贈与への関与

農業の三位一体モデル

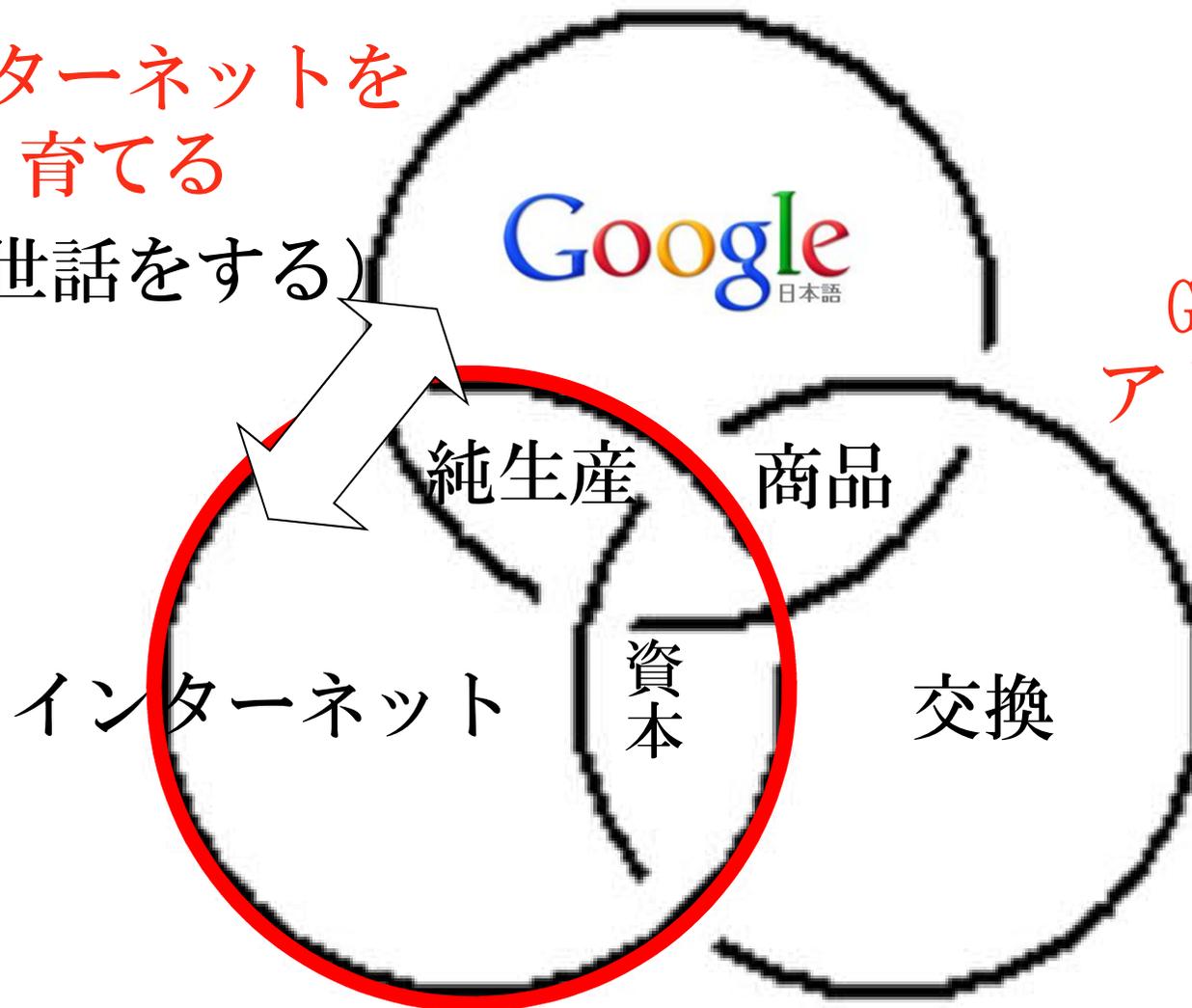


交換は後から接続されることで純生産が商品に転換する。

Google の三位一体モデル

momo

インターネットを
育てる
耕す（世話をする）

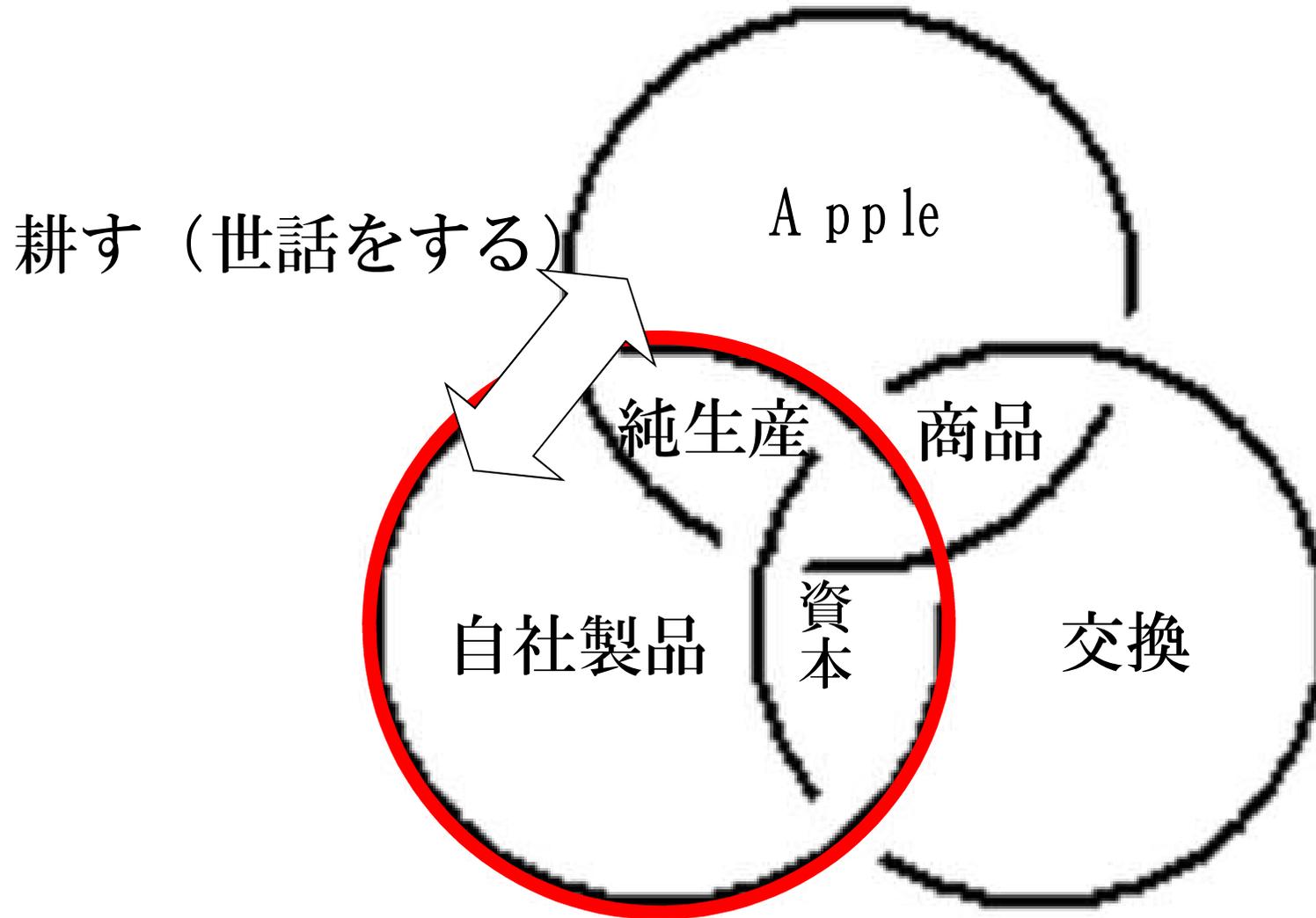


Google
アドワーズ



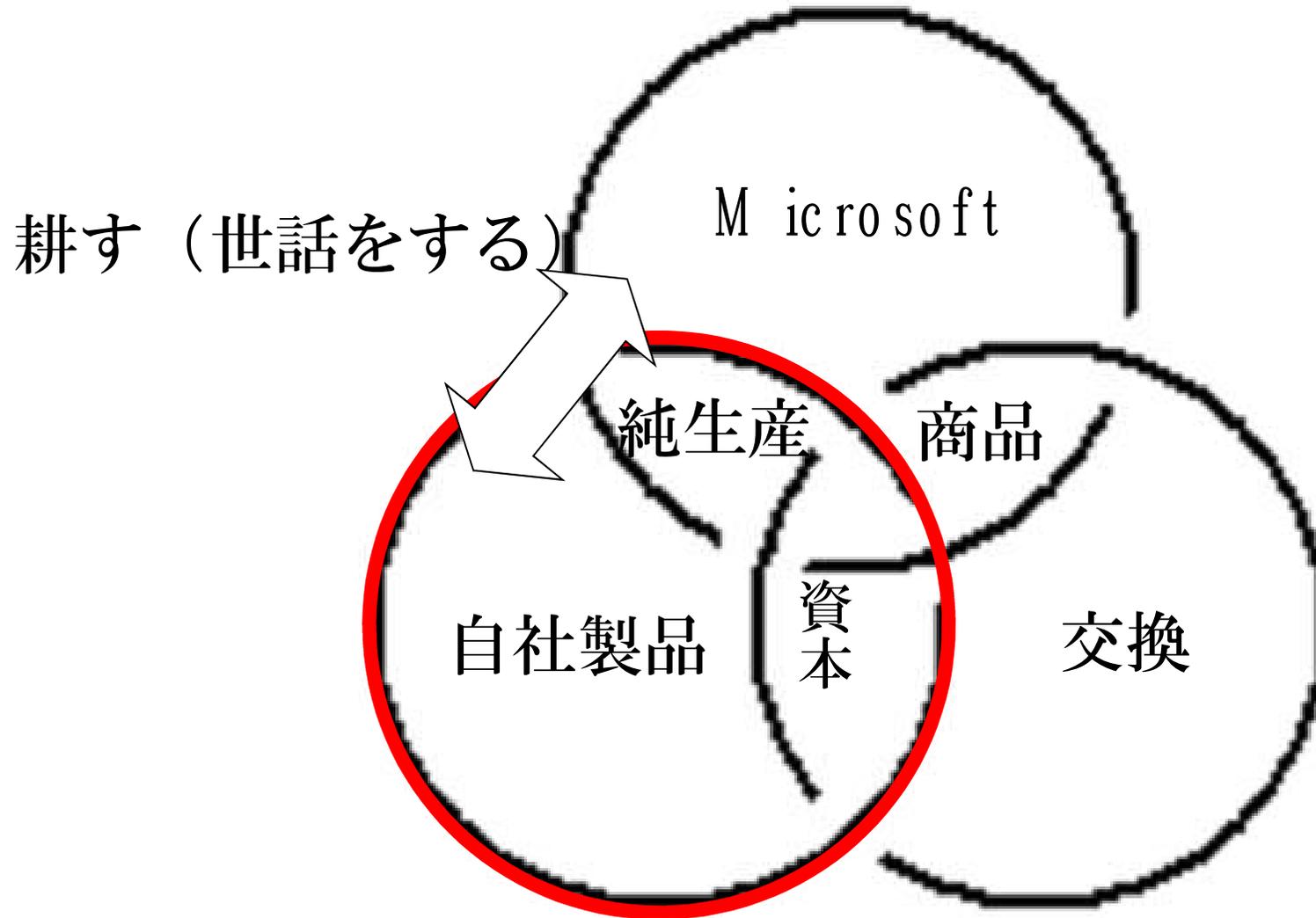
インターネット≡
純粹贈与、それは
価値を増殖させるの
だろう

A p p l eの経済学



M i c r o s o f tの経済学

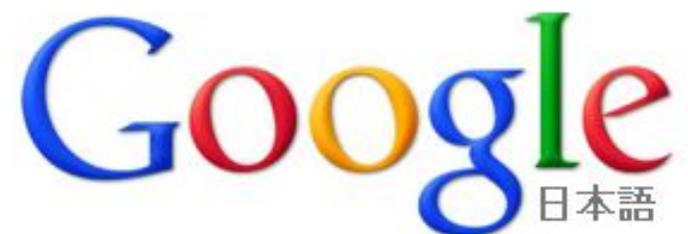
momo



A p p l e \doteq M i c r o s o f t

よく似た存在





普遍経済学的に
ずば抜けている (た)



ももちどっとこむ

ご清聴ありがとうございました。

桃知 利男



E-mail pinkhip@gmail.com

URL <http://www.momoti.com/>

ご面倒でも私宛の連絡はメールでお願いいたします。